

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スカイ獅子吼ゴンドラリフト握索機更新事業	白山市	8,300,000	8,300,000	総事業費 8,679,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	陽羽里駅自転車駐車場整備事業	白山市	10,000,000	10,000,000	総事業費 12,881,000
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道パトロール車購入事業	白山市	1,100,000	1,100,000	総事業費 1,304,600
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白嶺小中学校スクールバス購入事業	白山市	9,300,000	9,300,000	総事業費 10,780,000
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白峰小学校スクールバス購入事業	白山市	4,200,000	4,200,000	総事業費 4,230,600
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立体育館トレーニング室機器購入事業	白山市	23,000,000	23,000,000	総事業費 25,129,720
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立保育所運営事業	白山市	28,878,000	28,878,000	総事業費 30,005,400

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スカイ獅子吼ゴンドラリフト握索機更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市八幡町			
交付金事業の概要	スカイ獅子吼ゴンドラリフトは平成8年の建設以来26年が経過しており、機械器具等の経年による老朽化が進んでいることから、ゴンドラリフト握索機3台の更新を行いました。			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 2 白山から日本海の豊かな自然と歴史・文化を活かした「観光・交流」創生戦略 (2) 山・川・海の魅力を活かした交流人口の拡大 ② 交流拠点となる施設の整備及び利活用の促進 ・交流拠点となる観光・文化施設の整備・充実を図るとともに、その魅力を広く発信することで、交流人口の拡大及び地域の活性化を図ります。</p> <p>【目標】 観光入込客数 5,200,000人（令和6年度）</p>			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度
	獅子吼高原 来場者数 185,200人/年	獅子吼高原 来場者数	成果実績	人	150,807			
			目標値	人	185,200			
			達成度	%	81.4			
評価年度の設定理由								
事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
<p>本交付金の活用により、老朽化したゴンドラリフトの握索機3台を更新し、ゴンドラリフトの安全性及び利便性の向上、地域の主要産業である観光産業の振興を図ることができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の5類感染症以降に伴い、屋内型集客施設等の入場制限が緩和され、屋外型観光施設の集客数が減少したため、獅子吼高原来場者数は150,807人と成果目標を達成することができませんでした。今後は獅子吼高原の魅力を広報紙やホームページ、パンフレット等で宣伝するとともに、山頂エリアの整備や魅力に触れる機会を創出するなど誘客に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図っていきます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ゴンドラリフト 握索機更新台数		活動実績	台	3	3	3	
			活動見込	台	3	3	3	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	8,646,000	8,646,000	8,679,000	
交付金充当額	8,300,000	8,300,000	8,300,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,300,000	8,300,000	8,300,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	設備工事	随意契約	安全索道株式会社	8,679,000
交付金事業の担当課室	観光文化スポーツ部施設管理課			
交付金事業の評価課室	観光文化スポーツ部施設管理課			

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	陽羽里駅自転車駐車場整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市陽羽里二丁目			
交付金事業の概要	平成27年2月に完成した北陸鉄道石川線陽羽里駅の自転車駐車場には屋根がないことから、駅機能の強化による利便性向上のため、新たに自転車駐車場の屋根設置工事を行いました。 ・屋根設置工事 N=1式			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第4章 市民の暮らしを支える快適で笑顔あふれる安全なまちづくり 1節 円滑に移動できる交通環境を整備します 1 公共交通の充実による生活の足の確保 ・北陸鉄道石川線については、公共交通の利用促進のため、運行事業者をはじめとした関係機関と協議し、駅機能の強化と利用促進を図り、円滑に移動できる交通環境を整備します。</p> <p>【目標】 市内石川線駅の1日平均乗降人数 2,600人（令和8年度）</p>			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	陽羽里駅 1日平均利用者 数 50人/日	陽羽里駅 1日平均利用 者数	成果実績	人/日	78		
			目標値	人/日	50		
			達成度	%	156.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、北陸鉄道石川線陽羽里駅に屋根付きの自転車駐車を設置し、駅利用の利便性を向上させることができました。そのため、1日平均利用者数が増加し、成果目標を達成することができました。次年度以降も運行事業者をはじめとした関係機関と協議し、駅機能の強化を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	年度	年度
	屋根設置工事 N=1式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考
総事業費	12,881,000			
交付金充当額	10,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	屋根設置工事	指名競争入札	株式会社 山本工務店	12,881,000
交付金事業の担当課室	市民生活部地域安全課			
交付金事業の評価課室	市民生活部地域安全課			

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道パトロール車購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市鶴来本町四丁目			
交付金事業の概要	<p>現在使用している林道パトロール車は、平成21年9月に購入後13年を経過し老朽化が進んでいます。林道では急勾配かつ狭小路や悪路、積雪時での走行を要すること及び、パトロール中の緊急的な林道の修繕対応に備えるため、4WDの軽自動車バンタイプを購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道パトロール車 1台購入 (660cc以下、バン、4WD、オートマチック（CVT）、定員2(4)名) 			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第4章 市民の暮らしを支える快適で笑顔あふれる安全なまちづくり 3節 災害に強く安全・安心なまちづくりを推進します 1 災害に備えた対策 ・水害や土砂災害、雪害など様々な災害に備え、関係機関と連携を図りながら、想定される災害に対して、防災体制の強化に努めるとともに、定期的な点検や計画的な維持管理・補修などの長寿命化対策に努めます。</p> <p>【目標】 防災対策の充実</p>			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度		
	林道パトロール 車両月平均利用 回数 10回/月	林道パトロー ル車両月平均 利用回数	成果実績	回		10.6		
			目標値	回		10		
			達成度	%		106.0		
	評価年度の設定理由							
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、新たに軽自動車バンタイプの林道パトロール車1台を購入し、急勾配かつ狭小路や悪路での迅速なパトロールが可能となりました。また、車両月平均のパトロール回数は10回以上となり成果目標を達成することができました。次年度以降も水害や土砂災害など災害に備えた対策に取り組み、定期的なパトロールにより点検、補修を行い、ライフライン等の確保に努めていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	年度	年度	
	林道パトロール車購入台数		活動実績	台	1			
			活動見込	台	1			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考
総事業費	1,304,600			
交付金充当額	1,100,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,100,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	白山モータース	1,304,600
交付金事業の担当課室	総務部車両管理室			
交付金事業の評価課室	総務部車両管理室			

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白嶺小中学校スクールバス購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所		白山市瀬戸		
交付金事業の概要		<p>現在、白嶺小中学校で使用しているスクールバスは、平成19年8月の購入後15年が経過し走行距離は20万kmを超えており、老朽化が進んでいると共に特別豪雪地帯のため、路面凍結防止剤の影響を受け、車体の損傷も激しいことから更新を行ったものです。</p> <p>当該学校の児童生徒数は65名であり、登下校時には3系統のルートを複数台のバスで送迎しています。また、複数学年による校外学習や中学生の部活動でも使用することから、座席数が29席あるマイクロバスの購入を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス（マイクロバス、4WD、6速AMT、29席） 1台の購入 		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 本市では、市の所有するスクールバスを登下校のほか、学校行事や部活動等の送迎にも利用しており、経年による劣化や耐用年数等を考慮し、当該学校の地区については購入後10年以上かつ走行距離20万km以上の更新基準に基づき、スクールバスを計画的に購入し、学校行事等での利用拡大を図るとともに、児童生徒の安全で快適な学校環境づくりに努めます。</p> <p>【目標】 登下校のほか学校行事や部活動等の送迎における安全の確保</p>		
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	部活動・学校行事でのスクールバス利用回数 (市全体) 1,200回/年	部活動・学校行事でのスクールバス利用回数 (市全体)	成果実績	回	1,164		
			目標値	回	1,200		
			達成度	%	97.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化したスクールバスを更新し、登下校だけでなく、学校行事や部活動における児童生徒の送迎を安全に行うことができました。令和6年度能登半島地震の影響もあり、部活動や学校行事そのものが制限されたため、目標値には届きませんでした。次年度以降も、登下校をはじめ学校行事や部活動等の送迎における児童生徒の安全確保に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度
	スクールバス購入台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	10,780,000			
交付金充当額	9,300,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	9,300,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	有限会社 安田自動車	10,780,000
交付金事業の担当課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			
交付金事業の評価課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白峰小学校スクールバス購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市白峰			
交付金事業の概要	<p>現在、白峰小学校で使用しているスクールバスは、購入後11年を経過しており、老朽化が進んでいると共に特別豪雪地帯のため、路面凍結防止剤の影響を受け、車体の損傷も激しいことから更新を行ったものです。</p> <p>当該学校の児童数は10名であり、登下校でスクールバスを利用する児童は2名です。登下校及び複数学年による校外学習で使用するため、10人乗りのスクールバスの購入を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス（ステーションワゴン、4WD、オートマチック、10人乗り） 1台の購入 			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 本市では、市の所有するスクールバスを登下校のほか、学校行事や部活動等の送迎にも利用しており、経年による劣化や耐用年数等を考慮し、当該学校の地区については購入後10年以上の更新基準に基づき、スクールバスを計画的に購入し、学校行事等での利用拡大を図るとともに、児童生徒の安全で快適な学校環境づくりに努めます。</p> <p>【目標】 登下校のほか学校行事や部活動等の送迎における安全の確保</p>			
事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	部活動・学校行事でのスクールバス利用回数 (市全体) 1,200回/年	部活動・学校行事でのスクールバス利用回数 (市全体)	成果実績	回	1,164		
			目標値	回	1,200		
			達成度	%	97.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化したスクールバスを更新し、登下校だけでなく、学校行事や部活動における児童生徒の送迎を安全に行うことができました。令和6年度能登半島地震の影響もあり、部活動や学校行事そのものが制限されたため、目標値には届きませんでした。次年度以降も、登下校をはじめ学校行事や部活動等の送迎における児童生徒の安全確保に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度
	スクールバス購入台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	4,230,600			
交付金充当額	4,200,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,200,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	株式会社 栄商事	4,230,600
交付金事業の担当課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			
交付金事業の評価課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立体育館トレーニング室機器購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市鶴来大国町 外1件			
交付金事業の概要	<p>白山市立体育館に設置してあるトレーニング機器は、平成16年度の市町村合併以前に設置し20年以上経過しており、老朽化が激しく安全に使用することが困難な状況にあることから、安全かつ安心に市民の健康維持を図るため、トレーニング機器を購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白山市立体育館トレーニング室機器 計23台購入 			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第2章 地域ぐるみで豊かな心と体を育み健康で活躍できるまちづくり 2節 健康な心身を育む生涯学習・スポーツを推進します 2 スポーツ活動を推進する環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで、初心者からトップレベルの競技者まで、年齢、体力、競技力などに応じて活動できる環境づくりに努めます。 また、スポーツ施設を安全に利用できるよう、施設用具の安全点検及び整備を行うなど、公共スポーツ施設の利用を促進するとともに、安全対策の充実を図ります。 <p>【目標】 体育施設利用人数 1,158千人（令和8年度）</p>			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

	成果目標	成果指標		単位	評価年度			
					令和6年度			
	交付金事業の成果目標 及び成果実績	白山市立体育館 トレーニング室 利用人数 27,200人/年	白山市立体育館 トレーニング室 利用人数	成果実績	人	42,967		
				目標値	人	27,200		
達成度				%	158.0			
評価年度の設定理由								
事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
本交付金の活用により、経年劣化に伴う故障が多かったトレーニング機器を全て更新したことで、機器利用時の安全性が確保でき、市民が安心して健康づくりに取り組むことができました。今後も市広報誌やホームページ等により引き続き施設の利用促進を図るとともに、施設用具の安全点検及び整備を行うなど、安全対策の充実を図っていきます。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度	
	トレーニング室機器購入台数		活動実績	台	23			
			活動見込	台	23			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	25,129,720			
交付金充当額	23,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	23,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	有限会社新田スポーツ	25,129,720
交付金事業の担当課室	観光文化スポーツ部スポーツ課			
交付金事業の評価課室	観光文化スポーツ部スポーツ課			

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市道法寺町			
交付金事業の概要	<p>白山市では、総合計画において「質の高い保育・教育の充実」を掲げており、交付金を活用することにより、多様化する子育てに関するニーズに対応するための体制整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 双葉保育所の保育士等12名、8ヶ月分の人件費 			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第1章 誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるまちづくり 2節 安心して子育てができる環境をつくります 1 子育てがしやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なニーズに応えた保育サービスの充実や子どもを受け入れる施設の整備などの支援により、安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを推進します。 <p>【目標】 多様なニーズに応えた保育サービスの充実</p>			
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度
	延長保育を行う 保育所数 39か所	延長保育を行 う保育所数	成果実績	か所	39		
			目標値	か所	39		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	交付金の活用により、双葉保育所の保育士等12名の8ヶ月分の人件費を確保し、保育サービスの充実を図ることができました。延長保育を行う保育所数は39か所と成果目標を達成することができましたが、次年度以降も保育士の安定的な雇用により、多様化する子育てニーズに対応する事業を推進することで、良好で充実した運営管理を図るとともに、地域住民の福祉の向上に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人	112	160	96
			活動見込	人	112	160	96
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	34,984,800	51,678,000	30,005,400	
交付金充当額	26,859,000	44,874,000	28,878,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	26,859,000	44,874,000	28,878,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	保育士12名	30,005,400
交付金事業の担当課室	企画振興部企画課			
交付金事業の評価課室	企画振興部企画課			